

# CAR SECURITY SYSTEM EASYCAR

## 取り扱い説明書

**E7 / E7-S / E7-B**



安全のために、説明書をよくお読みになってからご使用下さい。  
製品の仕様・性能・デザイン・説明書等の内容は、予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

CAR SECURITY SYSTEM  
**EASYCAR**



弊社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
本製品は、お客様にご満足いただけるよう、弊社独自の厳格な  
基準と国際品質標準規格に基づいた設計、温度・衝撃・振動・  
落下試験などを含め、徹底した品質管理下で生産しております。

---

ご使用前に説明書をよくお読みいただき、正しくご使用下さい。  
取扱説明書は大切に保管して下さい。

# [各部名称]

## ・リモコン



## ・LF アンテナ



## ・スタートボタン (E7-B のみ)



## ・アンテナモジュール



## ・シガーソケット充電ケーブル



## ・USB 充電ケーブル





## 安全にご使用いただくために

- \* 本説明書には、製品の使用者および取付作業を行う方にご認識いただきたい重要事項を記載しております。安全にご使用いただくためにも、必ずお読みください。
- 1 誤操作により対人・対物の損害が発生する場合があります。
- 2 安全のため、エンジンを遠隔始動する際は、変速レバーをパーキングまたはニュートラルの位置にし、サイドブレーキを確実に引いてください。
- 3 マニュアルトランスミッション車では、ギアが入った状態での遠隔始動操作は絶対に行わないでください。このような操作で発生した事故について、弊社は責任を負いかねます。
- 4 信号の送受信距離は、周辺環境により大きく変化することがあります。
- 5 製品の修理については、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。ご自分での修理・改造は絶対に行わないでください。
- 6 製品の盗難警報機能は補助的なものであり、車両の盗難や破壊を完全に防ぐものではありません。
- 7 取付の不具合に起因する損害について、弊社では責任を負いかねます。

### ※安全注意事項※

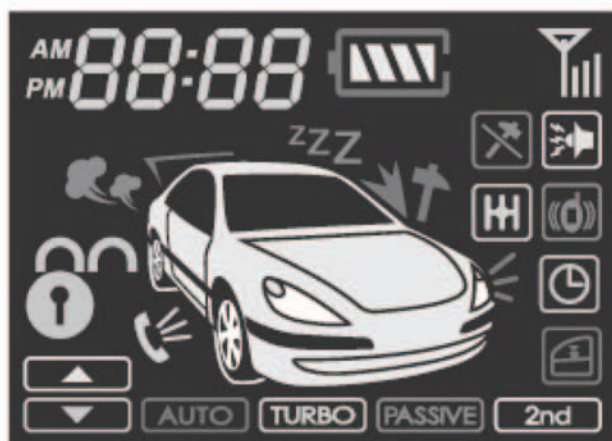
- ・ フットブレーキやサイドブレーキに異常がある場合、点検・修理を終えるまで製品をご使用にならないでください。ブレーキに異常がある場合、正常に遠隔始動できない場合があります。
- ・ エンジンがかかっている時は、運転者以外はリモコン等の操作を行わないようにしてください。
- ・ 操作方法を理解していない人にリモコン操作をさせることは、危険ですので絶対におやめください。



液晶画面 (LCD)	8
ボタンの操作	10
1. 警戒設定／警戒解除	11
1) 警戒設定	11
2) 警戒解除	12
2. 自動警戒 / 手動警戒	12
2-1 自動警戒	12
2-2 手動警戒	13
3. 遠隔始動	13
3-1 遠隔始動	13
3-2 安全のための遠隔始動遮断機能	14
3-3 遠隔始動失敗時の診断方法	14
4. 始動ボタン (E7-B 用)	15
4-1 エンジンの始動と停止	15
4-2 OFF→ACC→ON→OFF の操作	16
4-3 強制始動と停止の方法	16
5. トランクオープン	16
6. 車両の状態確認	16
7. 非常サイレン	17
8. サイレント機能	18
9. システムの機能停止と復帰	18
10. 走行中ドアロック機能	19
11. HOLD (誤操作防止) 機能	19
12. 衝撃感知センサの ON/OFF	20
13. スマートドアロック	20
14. 遠隔始動予約	21
15. ターボタイマー機能	21
16. リモコン電源の ON/OFF	22
17. リモコン振動機能	22










18. アニメーション	22
19. セカンドカー機能	23
20. オーナーコール機能	23
21. リアルタイム リモコン報告機能	24
21-1 オーナーコール	24
21-2 衝撃感知報告	24
21-3 盗難警報報告	25
22. AUX (外部オプション) 出力	25
22-1 AUX 1	26
22-2 AUX 2	26
23. 時計 / タイマー機能	26
23-1 現在時刻設定	26
23-2 遠隔始動予約時間設定	26
24. 衝撃センサー感度調整	27
25. オプション設定	28
26. 予約機能 (マニュアルトランスミッション車両)	28
26-1 予約機能とは?	28
26-2 自動予約 (標準設定)	29
26-3 手動予約 (オプション設定)	30
27. イージードアロック	31
27-2 暗証番号の登録方法	31
27-3 暗証番号入力による警戒設定と解除	32
27-4 LED ディスプレイ	33
28. イージースタート (E7/E7-S 専用)	33
29. 車室内温度表示機能	34
30. バッテリー電圧表示機能 (E7-B のみ)	34
31. リモコン充電状態表示	35
31-1 充電状態表示	35
31-2 リモコンが充電不足な時の症状	35
32. リモコン充電器の使用方法	35
33. リモコンのリセット (初期化)	36

## [ 液晶画面 (LCD)]



















## ⚠ 注意

- ・ 遠隔始動 / 盗難警報以外の用途に使用しないでください。
- ・ リモコンは衝撃に弱い精密機器ですので、落としたり、お子様の手が届くような場所に置かないでください。
- ・ リモコンは防水ではありません。湿気や水に十分ご注意ください。

LCD アイコン	表示の意味
	リモコンが車両へ信号を送信しています。
	車両からの信号を受信しています。
	マニュアル車の始動予約が正常に行われています。
	ドアがロックされています。(警戒状態)
	ドアがロック解除されています。(警戒解除)
	サイレン ON(操作音・警告音有り)
	リモコン振動機能 ON
	トランクが開いています。
	車両のライトが点滅しています。



LCD アイコン	表示の意味
	ドアが開いています。
	衝撃を感知しません。(衝撃センサー OFF)
	タイマー始動予約が設定されています。
	エンジンがかかっています。
	システム機能停止中です。
	自動警戒機能が設定されています。
	ターボタイマー機能が設定されています。
	現在時刻・遠隔始動時間・遠隔始動予約時間表示
	オーナーコール機能が設定されています。
	オーナーコール機能によるリモコン呼び出し中
	走行中ドアロック機能が設定されています。
	リモコンのバッテリー残量表示
	センサーが衝撃を感知しました。
	オプション機能表示
	セカンドカー機能が設定されています。
	スマートドアロック機能が設定されています。

ボタン(-は長押し)	押す時間(秒)	機能/動作
I	0.5	ドアロック(警戒)
	0.5	ドアロック解除(警戒解除)
II	0.5	AUX1
III	0.5	AUX2
IV	0.5	車両の状態確認
I-	2	非常サイレン
II-	2	遠隔始動 ON/OFF
III-	2	トランクオープン
IV-	2	リモコン振動
I+II	0.5	サイレント機能
I+III	0.5	システム機能停止/開始
I+IV	0.5	走行中ドアロック機能
II+III	0.5	自動警戒
II+IV	0.5	HOLD(誤操作防止)機能
III+IV	0.5	衝撃感知センサ ON/OFF
(I+II)-	2	現在時刻変更
(I+III)-	2	遠隔始動予約時間変更
(I+IV)-	2	オプション設定
(II+III)-	2	スマートドアロック
(II+III)- -	5	イージースタート
(II+IV)-	2	遠隔始動予約
(III+IV)-	2	ターボタイマー機能
IV- -	5	リモコン電源 ON/OFF
(I+II)- -	5	アニメーション
(I+III)- -	5	セカンドカー機能

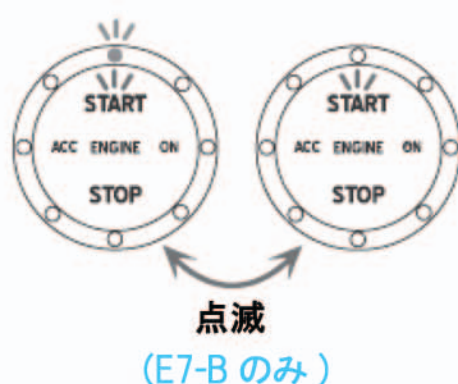
リモコンの操作について

- (1)0.5：ボタンを短く（約 0.5 秒間）押すことを意味します。
- (2)2：ボタンを長く（約 2 秒間）押すことを意味します。
- (3)－：ボタンを長く押すことを意味します。
- (4)+：2,つのボタンを同時に押すことを意味します。

## 1. 警戒設定 / 警戒解除

### 1) 警戒設定（ドアロック）

警戒解除状態でリモコンの I ボタンを短く押すと、車両側からサイレン音1回・ライト点滅1回の反応があるのと同時にドアがロックされ、警戒状態に入ります。



### ▲ 注意

- ①トランクが開いている状態で警戒設定状態にすると、ドアがロックされません。トランクを閉めた後、ドアをロックしてください。
- ②車両のライトが点いた状態で警戒設定状態にすると、車両から7回のサイレン音と液晶画面のバッテリーマークが点滅し、バッテリー上がりの危険性を警告します。



## 2) 警戒解除（ドアロック解除）

警戒設定状態で、リモコンのⅠボタンを短く押すと、車両側からサイレン音 2 回・ライト点滅 2 回の反応があるのと同時にドアロックと警戒設定状態が解除されます。



🔊 : 2 回

🔦 : 2 回

警戒中に異常を感知していた時は、サイレン音とライトの点滅回数が 4 回に変化することで異常の有無を確認できます。

※スマートドア機能や自動警戒機能が設定されていない時は、リモコンで警戒解除の操作を行ってから 60 秒以内に車両のドアを開けないと、自動的にドアロックして警戒設定状態になります。

※警戒解除後ドアを開くと、始動ボタンの START 文字とボタンの周囲が光り、ドアを閉じてから 25 秒後に光が変化します。(E7-B のみ)

## 2. 自動警戒 / 手動警戒

### 2-1 自動警戒

- ①リモコンのⅡボタンとⅢボタンを同時に短く（約 0.5 秒間）押すと自動警戒状態になり、液晶画面に **PASSIVE** アイコンを表示します。

- ②自動警戒時は、エンジンが停止した状態で全てのドアが閉じられてから 30 秒後、自動的に警戒状態に入ります。
- ③遠隔始動中は②と同じ動作をし、システム機能停止時には自動警戒に入りません。




## 2-2 手動警戒

自動警戒設定時にリモコンのⅡボタンとⅢボタンを同時に短く押すと、手動警戒状態になり、液晶画面の **PASSIVE** アイコンが消えます。

いずれの警戒設定でも、警戒解除の操作を行ってからドアを開けずに放置すると、自動的に警戒状態に入ります。

## 3. 遠隔始動

### 3-1 遠隔始動

リモコンのⅡボタンを約 2 秒間押し続けると、車両側からサイレン音 1 回・ライト点滅 1 回の反応があるのと同時に、遠隔始動を開始します。遠隔始動中は液晶画面の  アイコンが点滅し、遠隔始動の残り時間を表示します。



 : 1 回

 : 1 回

遠隔始動時間は基本設定で 20 分間、オプション設定で 3 分間と 10 分間に変更することができます。

遠隔始動中にリモコンの II ボタンを約 2 秒間押し続けることで、遠隔始動を終了させることができます。

- ① 遠隔始動中はドアを開いて 20 秒以内にエンジンキーを ON の位置まで回さないと、エンジンが停止します。(E7)
- ② 遠隔始動中にドアを開いて 20 秒以内にフットブレーキを踏むとエンジン始動を継続し、フットブレーキを踏まないとエンジンが停止します。(E7-S/E7-B)

### 3-2 安全のための遠隔始動遮断機能

安全のため、以下のような場合には遠隔始動の操作を受け付けない、または遠隔始動を停止します。

- ① ドアやトランクが開いているとき
- ② 非常サイレンが鳴っているとき
- ③ システム機能を停止しているとき

### 3-3 遠隔始動失敗時の診断方法

エンジン始動に問題がある状態で遠隔始動操作を行うと、操作後にサイレン音が 3 回鳴り、失敗の原因をライトの点滅回数で知らせます。

車両の反応		リモコン
ライト点滅回数	原因	アイコン
1 回	エンジン ON	始動
2 回	エンジンキー ON	始動
3 回	ドア開放	ドア
4 回	トランク開放	トランク
5 回	フットブレーキ ON(E7-S/E7-B)	ブレーキ
6 回	ボンネット開放	ボンネット
7 回	予約なし(マニュアル車)	予約

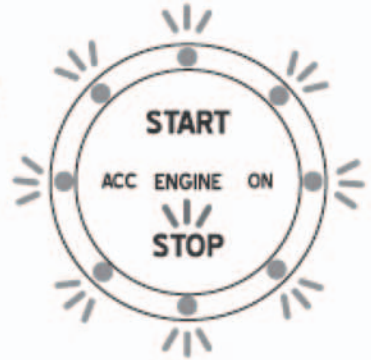


## 4. 始動ボタン (E7-B)

### 4-1 エンジンの始動と停止

#### 1) エンジン始動

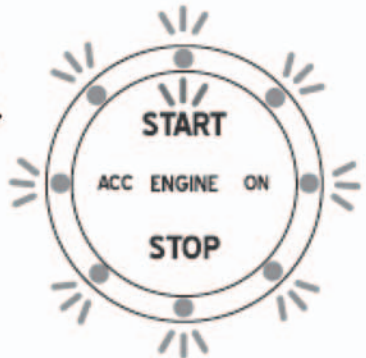
- ① フットブレーキを踏んだ状態でボタンを押すと、エンジンが始動し、ボタンの STOP 部分が光ります。  
パーキングブレーキまたはサイドブレーキを解除すると STOP 部分の光が消え、そのまま走行を開始できます。



- ② ブレーキの異常等でエンジンを始動できない場合は、ボタンを長く押し続けることでエンジンを始動することができます。

#### 2) エンジン停止

- ① パーキングブレーキまたはサイドブレーキを引いた状態でフットブレーキを踏みながらボタンを押すと、エンジンが停止し、ボタンの START 部分が点灯します。



- ② ブレーキの異常等でエンジンを停止できない場合は、ボタンを長く押し続けることでエンジンを停止することができます。

#### 4-2OFF→ACC→ON→OFF の操作

ブレーキを踏まない状態で、ボタンを一回押すとボタンのACC部分が光り、車両にアクセサリ電源が供給されます。再びボタンを押すとボタンのON部分が光り、車両の電源がON状態になります。さらにもう一度ボタンを押すと、電源OFF状態になります。

#### 4-3 強制始動と停止の方法

始動ボタンに異常で、ボタン操作でエンジンの始動や停止ができない場合、パーキングブレーキまたはサイドブレーキを引く→戻すの操作を15秒の間に7回繰り返すことで、エンジンの始動や停止をすることができます。

## 5. トランクオープン

リモコンのⅢボタンを約2秒押すと、車両側からサイレン音2回・ライト点滅2回の反応があるのと同時にトランクが開き、ドアのロックと警戒状態も解除されます。  
(電気式トランクオープナー装着車のみ対応)



🔊 : 2回

🔦 : 2回

## 6. 車両の状態確認

リモコンのⅣボタンを短く(約0.5秒間)押すと、液晶画面のアイコンとブザー音で車両の状態を確認することができます。また、車両のサイレン音とライト点滅回数でも確認することができます。

リモコンの動作	車両の動作
始動 ON 警戒状態：ピピ・ピピ・ピピ	始動 ON 警戒状態：ピ・ピ・ピ
始動 OFF 警戒状態：ピ・ピ・ピ	始動 OFF 警戒状態：ピ
始動 ON 警戒状態：ピピ・ピピ	始動 ON 警戒状態：ピ・ピ・ピ・ピ
始動 OFF 警戒解除：ピ・ピ	始動 OFF 警戒解除：ピ・ピ

ボタン操作後に車両側からの信号が返ってくると、リモコンが上図のような反応を示します。

車両の状態確認操作は、現在の場所が車両からの情報を受信することができる電波到達圏内であるかの確認にもお使いいただけます。

## 7. 非常サイレン


リモコンの I ボタンを二秒間押し続けることで、非常サイレンを鳴らせることができます。  
この操作を行うと、ドアロック解除・警戒解除の状態であっても、強制的にドアロック・警戒設定状態に入り、ライトの点滅とサイレンの鳴動を 1 分 30 秒間持続します。

この機能は身辺に危険を感じたり、その状況を周囲に伝えたい時などに使用します。

非常サイレンはリモコンの I ボタンを短く（約 0.5 秒間）押すと停止します。



## 8. サイレント機能

リモコンのⅠボタンとⅡボタンを同時に短く（約0.5秒間）押すと、液晶画面に表示されていた  アイコンが消え、車両のサイレンからは操作時や警告動作時の音が出なくなります。ただし、非常サイレンや盗難発生時にはこの機能に関係なくサイレンから音が出ます。



この機能はサイレント機能設定の操作を行うごとに設定 / 解除されます。

設定を解除すると、液晶画面に  アイコンを表示します。

## 9. システムの機能停止と復帰

リモコンのⅠボタンとⅢボタンを同時に短く（約0.5秒間）押すと、ドアロック・ドアロック解除・車両状態確認以外の機能を停止します。この設定は、駐車場・整備場・洗車場等、本製品の操作方法を知らない人に車両を預ける際に使用します。




機能停止状態は、リモコンのⅠボタンとⅢボタンを同時に短く（約0.5秒間）押すと解除されます。

※ リモコン紛失時など、エンジンキーで ACC→ON または OFF →ON の操作を素早く 4 回行うことで機能停止状態にすることができます。この時、車両のライトが一回点滅します。(E7)

### ▲ 注意

手動で機能停止状態にするには、ACC→ON→OFF の操作を 10 秒以内に 4 回繰り返してください。(E7-S/E7-B)

## 10. 走行中ドアロック機能

リモコンのボタンⅠとボタンⅣを同時に短く(約 0.5 秒間)押すと、液晶画面に  アイコンが表示されます。

この機能は、エンジン始動の 30 秒後に自動的にドアをロックし、エンジン停止時にドアロックを解除します。

ただし、この機能はエンジン始動後一度しかドアロック動作を行いません。

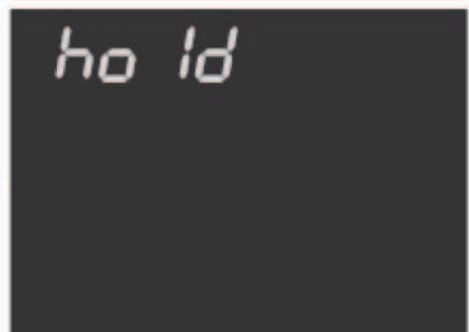
自動的にロックされた後にドアを開けると、次にエンジンを始動するまでこの機能は働きません。




## 11. HOLD(誤操作防止)機能

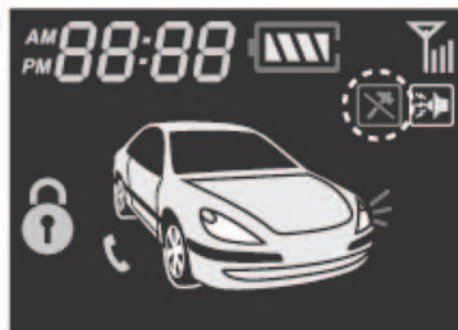
リモコンのボタンⅡとボタンⅣを同時に短く(約 0.5 秒間)押すと、リモコンのボタン操作を受け付けなくなり、液晶画面に *hold* と表示します。



この状態では(Ⅱ+Ⅳ)の操作のみ受け付けます。





## 12. 衝撃感知センサーの ON/OFF

- 12-1 リモコンのⅢボタンとⅣボタンを同時に短く（約 0.5 秒間）押すと、液晶画面に  アイコンが表示され、衝撃感知センサーの機能が OFF になります。立体駐車場などの振動が多い場所に駐車する場合などに便利です。



- 12-2 衝撃感知センサーが OFF の状態でリモコンのⅢボタンとⅣボタンを同時に短く（約 0.5 秒間）押すと、液晶画面の  アイコンが消え、衝撃感知センサーが ON になります。警戒設定・エンジン停止状態で車両に衝撃が加えられると、液晶画面の  アイコン点滅とブザー音で異常を知らせます。

## 13. スマートドアロック

- 13-1 リモコンのⅡボタンとⅢボタンを同時に 2 秒間押すと、液晶画面に  アイコンが表示され、リモコンを持って車両に近づくと自動的にドアロックと警戒設定が解除され、車両から一定の距離離れると自動的にドアロックと警戒設定状態に入ります。
- 13-2 リモコンのⅡボタンとⅢボタンを同時に 2 秒間押すと、液晶画面の  アイコンが消え、スマートドアロック機能が働かなくなります。

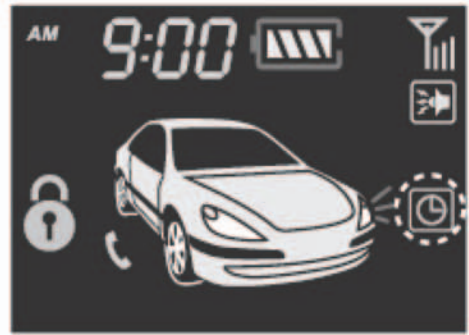


## ▲ 注意

エンジン始動時（遠隔始動を除く）やドアが開いているときにはスマートドアロック機能は働きません。  
また、車両のバッテリー電圧が 11.5 ボルト以下のときにもこの機能は働きません。

## 14. 遠隔始動予約

リモコンのボタンⅠとボタンⅢを同時に 2 秒間押し、予約時間の設定を行った後、リモコンのボタンⅡとボタンⅣを同時に 2 秒間押すと、設定した時間に遠隔始動を行います。液晶画面に時計のアイコンが表示されている間は、同じ動作を毎日繰り返します。



## ▲ 注意

遠隔始動は風通しの良い場所でのみ行うようにしてください。通気性の悪い密閉された場所での始動は、事故や健康被害の原因となるおそれがあります。

## 15. ターボタイマー機能

リモコンのⅢボタンとⅣボタンを同時に 2 秒間押して設定します。エンジン始動中に①キーを OFF にする (E7)②ブレーキを踏みながらボタンを押す (E7-S/E7-B) と、自動的に 2 分間のアイドリング運転を行った後、エンジンを停止します。

この機能は、ターボ車や長距離・高速走行後などでエンジンを冷ましてから停止させたい場合などに使用します。ターボタイマー機能を解除したい場合は、リモコンのⅢボタンとⅣボタンを同時に2秒間押しすと、液晶画面の **TURBO** アイコンが消え、機能が解除されます。



## 16. リモコン電源の ON/OFF

長期間リモコンを使用しない場合などで、リモコンの電源を OFF にしたいときは、リモコンのⅣボタンを5秒間押し続けることで電源を OFF にすることができます。

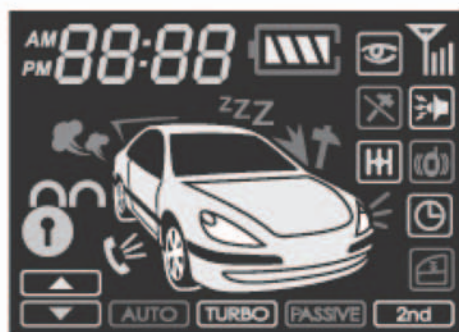
電源が OFF の状態でⅣボタンを5秒間押し続けると電源が ON になります。

## 17. リモコン振動機能

リモコンのⅣボタンを2秒間押しすごとに、リモコンの振動機能が設定 / 解除されます。

## 18. アニメーション

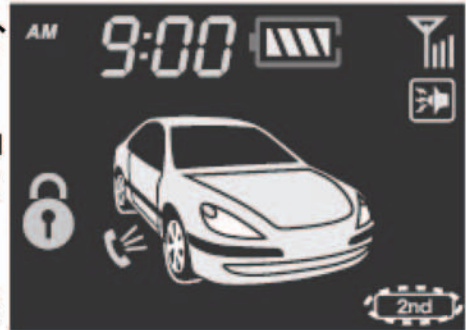
リモコンのⅠボタンとⅡボタンを同時に5秒間押し続けると、メロディが流しながら液晶画面のアイコンを全て表示します。




## 19. セカンドカー機能


本製品を装着した2台の車両を、一つのリモコンで操作することができます。

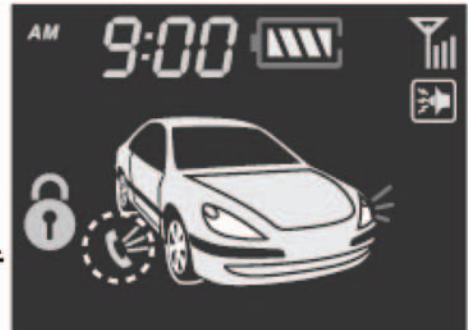
一台目には通常モードでリモコンを登録・操作し、二台目にはリモコンのⅠボタンとⅢボタンを5秒間押し続け、液晶画面に **2nd** アイコンを表示させた状態で登録・操作します。



## 20. オーナーコール機能

ガラスに貼られている  部分をロックすることで、リモコンを呼び出す機能で、警戒設定状態のときだけ作動します。

呼び出しを受けると、呼び出し音と共にリモコンの液晶画面に  アイコンを表示して知らせます。呼び出し音を止めるには、リモコンのⅣボタンを短く(約0.5秒間)押します。





## 21. リアルタイムリモコン報告機能

警戒設定状態のときに、オーナーコール・盗難検知・振動感知などの情報を、即座にリモコンへ知らせる機能です。特に盗難の情報は、持ち主がリモコンの呼び出しにすぐ気付かない場合に備えて、持ち主が確認するまで音とアイコン表示で知らせ続けます。

### 21-1 オーナーコール

車両のガラス面に貼られた<sup>①</sup>部分を2回ノックすることで、リモコンから呼び出し音が2回流れます。

このとき、呼び出し音の確認としてリモコンのIVボタンを短く(約0.5秒間)押すと、車両のライトが1回点滅し、呼び出し者に確認したことを伝えることができます。



### 21-2 衝撃感知報告

警戒設定状態のときに、車両に衝撃を加えられるとリモコンへ通知します。

リモコンが通知を受けると、音とアイコン表示で知らせます。車両のサイレンは初期設定では10秒間鳴り続けます。オプション設定で20秒に変更することもできます。



リモコンの音と表示は I ボタンを短く（約 0.5 秒間）押すと止まります。

### 21-3 盗難警報報告

警戒設定状態でドアを開かれると、盗難状態にあると判断してリモコンへ通知します。リモコンが通知を受けると、音とアイコン表示で知らせます。



車両のサイレンは、サイレント機能設定時でも作動し、初期設定では 30 秒間鳴り続けます。オプション設定で 1 分間に変更することもできます。

リモコンの音と表示は I ボタンを短く（約 0.5 秒間）押すと止まります。

## 22. AUX(外部オプション)出力

この機能は、車両に装着されたサンルーフ・パワーウィンドウなどの装備をリモコンで制御するために使用します

例：AUX1 でパワーウィンドウを下げ、AUX2 で上げる

AUX 出力は設定の変更により、様々な機器に対応できます。

## 22-1 AUX1

リモコンのⅡボタンを短く(約0.5秒間)押した後、3秒以内にもう一度Ⅱボタンを短く押すと作動します。  
(作動時間はオプション設定により異なります。)

## 22-2 AUX2

リモコンのⅢボタンを短く(約0.5秒間)押した後、3秒以内にもう一度Ⅲボタンを短く押すと作動します。  
(作動時間はオプション設定により異なります。)

## 23. 時計 / タイマー機能

### 23-1 現在時刻設定

- 1) IボタンとⅡボタンを同時に2秒間押して離すと、時計表示部分が点滅を始め、時刻変更の準備状態になります。
- 2) Iボタンを押すごとに時間が増加し、Iボタンを押し続けると、連続的に時間が増加します。
- 3) Ⅱボタンを押すごとに分が増加し、Ⅱボタンを押し続けると、連続的に分が増加します。
- 4) IVボタンを短く押すと、入力がキャンセルされます。
- 5) 時刻変更後、IボタンとⅡボタンを同時に2秒間押して離すと、現在時刻が変更されます。

10秒間ボタン操作を行わないと、その時点で表示されている時刻に変更されます。

### 23-2 遠隔始動予約時間設定

- 1) IボタンとⅢボタンを同時に2秒間押して離すと、時計表示部分が点滅を始め、時刻変更の準備状態になります。



- 2) I ボタンを押すごとに時間が増加し、I ボタンを押し続けると、連続的に時間が増加します。
- 3) II ボタンを押すごとに分が増加し、II ボタンを押し続けると、連続的に分が増加します。
- 4) IV ボタンを短く押すと、入力がキャンセルされます。
- 5) 時刻変更後、I ボタンとIII ボタンを同時に 2 秒間押して離すと、始動予約時刻が変更されます。

10 秒間ボタン操作を行わないと、その時点で表示されている時刻に始動予約時刻が変更されます。

## 24. 衝撃センサー感度調整

本製品を使用される方は、衝撃センサーの装着位置を知っておく必要があります。

使用される方が使用環境に適した感度調整を行うことで、様々な環境に対応することができます。

- ・ 衝撃センサーのダイヤルを時計方向に回していくと感度が上がり、反時計方向に回していくと感度が下がります。調整後は必ず感度のチェックを行い、使用環境に合わせてください。

### ⚠ 注意

感度調整ダイヤルを調整範囲から外れるほど強く回すことは、破損のおそれがありますのでおやめください。



## 25. オプション設定

- (1) リモコンの I ボタンとIVボタンを同時に 2 秒間押してから離すと、車両のライトが 1 回点滅します。

ボタン順序	内容	設定 I	設定 II	設定 III	設定 IV
I → I	予熱時間	4 秒	7 秒	10 秒	15 秒
I → II	遠隔始動時間	20 分	10 分	3 分	
II → II	予約方式	自動	手動		
III → I	サイレン時間	衝撃	10 秒	20 秒	
		盗難	30 秒	60 秒	
IV → III	ターボタイマー時間	2 分	1 分		

- (2) 3 秒以内に變更しようとする内容に合ったボタン順序で押す。

例) 遠隔始動時間を 20 分から 3 分に變更する場合、リモコンの I ボタンとIVボタンを同時に 2 秒間押してから離す→車両のライトが 1 回点滅→すぐにリモコンの I ボタンを短く押す→車両のライト 1 回点滅→リモコンの II ボタンを短く押す→車両のライト 1 回点滅→3 秒待つとライト点滅→設定に対応するボタンを押す→設定終了

- (3) 3 秒待つと、押したボタンの数字に対応した回数分のライト点滅とサイレン音が鳴ります。
- (4) I ~ IV ボタンの中で、設定内容に合った数字のボタンを押すと設定が變更されます。

## 26. 予約機能 (MT 車)

### 26-1 予約機能とは？

マニュアルミッション車両の場合、遠隔始動前に必ず予約機能を設定しておかなければなりません。





始動予約時にギヤをニュートラル位置にしておくことは、遠隔始動時に車両が暴走するのを防ぐために必要です。  
予約機能は、マニュアルミッション車が遠隔始動するために、エンジン停止前に必ず設定しておく必要があります。

### 1) 予約機能を設定するための重要事項

①ギア位置はニュートラルにしておきます。

②全てのドアを閉めておきます。

③人が車中にある状態では予約機能を設定しないで下さい。

2) 予約機能が設定されないと、遠隔始動の操作ができません。  
リモコンのⅡボタンを2秒間押ししても始動せず、車両はサイレン音とライト点滅をそれぞれ3回出力した後、7回のライト点滅で遠隔始動の失敗を知らせます。

参考) 予約機能は、ご不便でも安全のために必要な機能です。

## 26-2 自動予約（標準設定）

### 1) 自動予約設定方法 (E7-B 専用)

①エンジン停止前にギヤをニュートラル位置にする。

②サイドブレーキを引く。

③始動ボタンを押しても、エンジン始動状態は維持します。

④始動ボタンのLEDが対角線で回転します。

⑤そのまま車から降りドアを閉めるとボタンの光が消え、自動予約設定完了





## 2) 自動予約設定方法 (E7/E7-S)

- ① エンジン停止前にギアをニュートラル位置にします。
- ② サイトブレーキを引く。
- ③ キーを OFF まで回す。このときエンジンは停止しません。
- ④ キーを抜き、2分以内に車外に出てドアを閉める。
- ⑤ エンジンが停止し、予約設定完了。

参考) エンジンをすぐに停止したい場合、ブレーキを踏んだまま始動ボタンを4秒間押さえて離せば停止します。  
(E7-Bの場合)

---

### ▲ 注意

始動が維持されている間にサイドブレーキを下ろすとエンジンが停止し、自動予約設定が取り消されます。(E7-B専用)  
自動予約設定完了後に一度でもドアを開けると、予約機能設定が取り消されます。  
自動予約設定完了後にシステム機能停止の操作を行うと、予約機能設定が取り消されます。

予約機能設定が取り消された場合、再度設定するには①～⑤の手順を全て行う必要があります。

## 26-3 手動予約 (オプション設定)

手動予約の設定方法は、自動予約設定の①～②段階の後、II ボタンを2秒間押した後、自動予約設定の③～⑤の操作を行います。

## 27. イージードアロック

- 27-1 任意に登録した4桁の暗証番号を使用して、リモコンや鍵がなくてもドアロックや警戒状態の解除させることができます。  
警戒・解除・システム機能停止・非常状態等、状態によって多彩なディスプレイ表示をします。



警戒中に2回ノックすると、リモコンを呼び出します。

### 27-2 暗証番号の登録方法

- ① エンジンが停止している状態でエンジンキーまたはスタートボタンをONにしてドアを開け、1番のLEDからゆっくり回転しながら移動するのを待ちます。
- ② 1番のLEDが2秒間点滅してから消灯し、次に2番LEDが2秒間点滅してから消灯します。
- ③ 3番から0番まで順番に②と同じ動作をします。
- ④ 事前に決めておいた暗証番号の一番目の数字と同じLEDが点滅したところで1回ノックするとLEDが点滅し、その後②～③と同じ動作をします。
- ⑤ 登録する暗証番号の2番目から4番目まで、④と同じ方法で登録します。
- ⑥ 例えば暗証番号 [2345] を登録したければ、最初に2番LEDが点灯した時にノックを1回、次に3番4番と、④の方法で登録していきます。  
4番目の数字を登録し終わると、車両からサイレン音1回・ライト点滅1回の反応があり、暗証番号登録が完了します。

### 27-3 暗証番号入力による警戒設定と解除

- ① 警戒中・解除中・機能停止中に、1番のLEDからゆっくりと光が移動するのを待ちます。  
警戒中に2回ノックするとリモコンから呼び出し音が鳴ります。
- ② 1番のLEDが2秒間点滅してから消灯し、次に2番LEDが2秒間点滅してから消灯します。
- ③ 3番から0番まで順番に②と同じ動作をします。
- ④ 登録した暗証番号の一番目の数字と同じLEDが点滅したところで1回ノックするとLEDが点滅し、その後②～③と同じ動作をします。
- ⑤ 暗証番号の2番目から4番目までの数字を④と同じ方法で入力します。  
入力した暗証番号が正しければ、警戒中のときは警戒解除・ドアロック解除し、警戒解除のときは警戒状態に入り、ドアロックします。  
機能停止中のときはドアロック/ロック解除します。

※暗証番号を間違えて5回以上入力した場合、20分間はイージードアロック機能を使用できなくなります。



## 27-4 LED ディスプレイ

- ① 警戒中：LED、19→0→1→2→3→4→5→6→7→8→9→0 の順に点滅を繰り返します。
- ② 警戒中に衝撃を感知・ドア等の開放が発生していた場合：LED が通常の警戒中によりも早く点滅します。
- ③ 非常サイレン・衝撃感知やドア開放などの被害発生中：全てのLED が同時に点滅します。
- ④ 警戒解除中：0 番のLED が3秒に1回点滅します。
- ⑤ システム機能停止中：0 番のLED が10秒に1回点滅します。



## 28. イージースタート (E7/E7-S)

イージースタートは、エンジンの状態を感知して自動的にエンジンを始動をします。特にディーゼル車両の場合、予熱を感知して最適な状態でエンジンを始動させるため、大変便利で車両の寿命を延ばすのにも有利な機能です。



- 28-1 リモコンのⅡボタンとⅢボタンを同時に5秒間押すと、車両のサイレン音1回とライト点滅1回の反応があり、イージースタート機能が設定され、もう一度同じ操作をすると車両のサイレン音2回とライト点滅2回の反応があり、イージースタート機能の設定を解除します。

- 28-2 キーを ON の位置まで回すだけで自動的にエンジンを始動します。(オートマチック車両のみ可能)
- 28-3 イージースタートを望まないときは、キーを ACC から ON までゆっくり回せば(2 秒以上)、機能しません。
- 28-4 イージースタート機能は、警戒設定を解除して乗車し、ドアを閉じてから 15 秒以内にキー操作をすると作動します。
- 28-5 ドアやボンネットが開いてるときにはイージースタート機能は作動しません。(ボンネット感知線接続している場合)

## 29. 車室内温度表示機能






リモコンのIVボタンを短く(約 0.5 秒)押すと、液晶画面に現在の車室内温度が表示されます。

## 30. バッテリー電圧表示機能 (E7-B)

リモコンのIVボタンを短く(約 0.5 秒間)2 回押すと、現在の車バッテリー電圧をリモコンに表示します。

## 31. リモコン充電状態表示

### 31-1 充電状態表示

-  : 正常
-  : 正常
-  : 満充電から 50% 程度消費
-  : 残量低下 リモコン振動不能
-  : 満充電の 25% 以下に低下  
車両との通信やスマートドア機能の低下

### 31-2 リモコンが充電不足な時の症状

※以下のような症状が現れたときは充電してください。

- 1) 画面表示が不安定
- 2) 車両がリモコンの信号を受信しない
- 3) リモコン振動機能にならない
- 4) ボタン操作を受け付けない
- 5) スマートドア機能が働かない

## 32. リモコン充電器の使用方法

- 1) シガーソケット充電器：車両のシガーソケットに接続
  - ・充電中 - 赤 LED 点灯
  - ・満充電 - 緑 LED 点灯
- 2) USB 充電器：パソコンや専用充電器の USB ポートに接続



### 33. リモコンのリセット

リモコンの動作に問題があるときは、リモコン裏面の RESET ボタンをクリップなどの細い棒で 0.5 秒程度押してください。

